

第4回 九州・沖縄地域脱炭素推進会議

結果概要

日 時：令和7年1月28日（火）13：00～15：15

会 場：熊本地方合同庁舎A棟1階 共用会議室

※オンライン(Cisco Webex Meetings)とのハイブリッド開催

出席者：出席者名簿のとおり

配布資料：

- ・議事次第
- ・出席者名簿
- ・資料1. 地域脱炭素の進捗状況について
- ・資料2. 幹事会・連携取組等の実績について
- ・資料3. 今後の連携取組について
- ・資料4-1. 情報提供（沖縄総合事務局）
- ・資料4-2. 情報提供（沖縄総合通信事務所）
- ・資料4-3. 情報提供（九州財務局）
- ・資料4-4. 情報提供（九州農政局）
- ・資料4-5. 情報提供（九州森林管理局）
- ・資料4-6. 情報提供（九州経済産業局）
- ・資料4-7. 情報提供（九州地方整備局）
- ・資料4-8. 情報提供（九州運輸局）
- ・参考資料. 九州・沖縄地域脱炭素推進会議運営要領

結果概要：

1. 開会

九州地方環境事務所所長 則久雅司より、以下のとおり挨拶。

- ・ 世界気象機関（WMO）によると、昨年（2024年）は観測史上最も暑い年となり、1月から9月までの世界の平均気温が工業化前から初めて1.5℃を超えて上昇したとされている。気候変動はこれまでになく喫緊の課題である。
- ・ 我が国は2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比で46～50%削減することを目指し、取組を進めている。さらに、昨年12月に示された新たな「地球温暖化対策計画（案）」においては、2035年度に60%、2040年度に73%削減する目標が掲げられた。
- ・ 本会議は、令和3年6月に策定された「地域脱炭素ロードマップ」を踏まえ、九州・沖縄において、地域課題の解決や地域の魅力と質の向上につながる地域脱炭素を推進することを目的として、地方支分部局が連携し、機動的に支援を実施するため、同年12月に設置されたもの。

- ・ 本会議の設置以降、九州・沖縄においては13箇所もの脱炭素先行地域が選定され、地域脱炭素に向けた取組が進められている。一方、多くの地域で取組が本格化していないのも事実である。
- ・ このような背景を踏まえ、本日は、地域脱炭素の進捗状況や、連携取組の実績等を報告するとともに、九州・沖縄における地域脱炭素の実現に向けて、各支分部局の連携を今後さらに深めるべく、今後の取組方針について意見交換をさせていただきたい。
- ・ 本会議を通じて、支分部局間で連携しながら、様々な地域の課題解決や地方創生につながる「地域脱炭素」の取組をより積極的に推進していきたい。

2. 議事

<第一部（公開）>

(1) 地域脱炭素の進捗状況について

(2) 幹事会・連携取組等の実績等について

(3) 今後の連携取組について

事務局より、資料1～3を用いて説明し、今後の連携取組の方向性について了承された。また、具体的な連携の取組に関しては、幹事会において今後詳細に検討し、実施していくこととなった。

○質疑応答

・九州運輸局：

議事（1）資料1の9ページ「脱炭素先行地域の選定状況（第1回～第5回）」について、九州・沖縄ブロックのなかで、知名町・和泊町は風力発電に取り組んでいたかと思うが、九州・沖縄ブロック全体的な取組の特徴及び傾向を教えてください。

・事務局：

ご指摘の知名町・和泊町については風力発電設備もあるところ、先行地域の取組としては、庁舎等へ太陽光発電設備、蓄電池（DGR：デジタルグリッドルーター）を導入し、地域でマイクログリッドを構築する計画となっている。他の地域でも太陽光発電設備の導入が中心となっているが、そのほか日置市では小水力発電を導入する計画もある。

○補足

・九州地方環境事務所：

「地域脱炭素の実現に向けた地方公共団体と企業とのマッチングイベント」について、今年度で3回目の開催となり、自治体の参加数は減りつつあるが、逆に民間企業からは参加希望が増えている。脱炭素の取組の推進においては、いかに自治体の裾野を広げていくかという点が重要である一方で、積極的に取り組む意志のある自治体の多くはすでにパートナーの企業を見つけて動き出しており、企業同士のマッチングについても期待感が高まっているところ。企業同士もつなぎながら、九州全域で脱炭素化の取組を推進していきたい。

(4) 各構成員からの情報提供

各構成員より、資料４－１～４－８を用いて脱炭素に関する各府省庁の政策、地方支分部局の取組、地方公共団体や民間事業者の動き等について情報提供が行われた。

<第二部（非公開）>

（５）各府省連携による脱炭素な地域づくりに関する意見交換

（４）を踏まえて意見交換を実施した。

３．閉会

今後、幹事会において具体的な取組を検討及び実施することを確認し、閉会。

以上